



広川チルドレンズパーク

# 子どもの遊び場 ニュース

2017年9月発行 問い合わせ：広川町建設課 0943-32-1157

秋晴れの青空が広がる9月10日(日)10時から、いこっで「広川チルドレンズパーク」を開催しました。10時の開場と共にたくさんのちびっことその家族が訪れ、200人を超える来場者で大賑わいの日でした。

このイベントは子どもの遊び場づくり基本構想づくり事業の一環として、広川町に新しい遊び場を提案するために「西新チルドレンミュージアム」「久留米大学藤谷ゼミ」の協力で行いました。

当日は保護者の方に休日の遊び方や今後の広川町の遊び場についてのアンケートを、スタッフの方にイベントについてのアンケートをしました(裏面で紹介)。

「広川町にこのようなイベントや新しい遊び場が欲しい」「スタッフとして参加したが子どもたちの喜ぶ顔を見て楽しかった」というたくさんの声が集まっています。

## ♡.♡.♡.ひかるどろだんごを作ってみよう.♡.♡.♡.♡.



ひかるどろ団子づくりは、10時から整理券を配りましたが、なんと5分で終わりました。久留米から左官さんが先生として来場し、まずどろ団子に好きな色の塗料を塗りました。その後、ビンの淵で磨くとなんと、なんとどろ団子がピカピカに！ひとりひとり、みんな違う素敵などろ団子ができました。

## ♡.♡.♡.さわって!のぼって!氷の山.♡.♡.♡.♡.

福岡の港から運んできた5トンの氷の山は大人気。9月とは言え32度の気温ですから、「涼し〜い」「冷た〜い」と氷の山にたくさんの人が集まりました。登ったり、滑ったり、わざわざ裸足で遊ぶ子もいました。イベントのフィナーレに消防放水で氷を溶かしました！面白かった。



## ♡.♡.♡.シャボン玉と氷の柱♡.♡.♡.♡.♡.♡.

「大きな、大きなシャボン玉、すごいでしょ」「小さなシャボン玉も空いっぱい飛んでいったよ」シャボン玉はいつの時代も子どもの心を捉えて離さない遊びです。氷の柱に閉じ込められた色鮮やかなピンポンボールがたくさんあります。氷の柱を溶かしてピンポンを手に入れる遊びです。最後はおとなの方が、熱中していたようです。



## ♡.♡.♡.ゴロゴロくるくるサイバーホイールで遊ぼう.♡.♡.♡.♡.



ビニールのドラム缶のようなサイバーホイールはきっとみんなが初めて遊ぶおもちゃだったのでは？「中に入ってぐるぐる回るとどんな感じのかな〜」大会議室をいたりきたりするサイバーホイールにはたくさんの子どもたちが順番待ちしていました。何度も乗った子がいたようです！

## ♡.♡.♡.粘土スライムで遊ぼう!.♡.♡.♡.♡.



粘土と洗濯ノリとほう砂でスライムを作りました。グチャグチャ捏ねるとなぜだかスライムが完成〜！3歳くらいの子でもスライム作りを楽しんでました。スライムを風船に入れて目玉と髪の毛を付けるオバケちゃん？も大人気で、みんな一生懸命作って、お土産に持って帰りました。

## ♡.♡.♡.おっきなトランポリンで遊ぼう.♡.♡.♡.♡.



大小2つのトランポリンは一日中大活躍。青空の下、天まで届けと言わんばかりに、ジャンプジャンプ！みんな汗ビシヨリでしたが、楽しそうでした。子どもの遊び場に置いて欲しい遊具ナンバー1はトランポリンでした。バランス感覚を養うので体力作りにも最適の遊具だそうです。

## ♡.♡.♡.世界のおもちゃ.♡.♡.♡.♡.



世界のおもちゃコーナーにはヨーロッパの木のおもちゃがたくさん揃っていました。積み木やタンگرام、ビー玉転がしや電車セットなど。木のおもちゃは見かけは地味ですが、子どもたちには良いおもちゃが分かるんでしょうね、みんな熱中して遊んでました。



# 子どもの遊び場 アンケート

**遊び場アンケート** 来場者数約200人、およそ70家族のうち42家族が回答

## 来場者

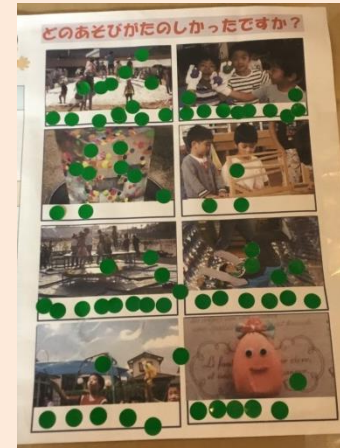
来場者は家族、ママと子どもが多かったですが、パパと子どもの来場者も目につきました。子どもの年齢は0～9歳まで、どの年齢も同じくらいの人数が来場しています。保育園からの参加が一番多く、次が幼稚園からの参加でした。チラシを見ての参加が多く、次は広報でした。図書館に来たからという人もいました。

## 遊び方

休日は、家より公園・広場・野山で遊ぶ家族が多いようです。普段は近隣の大きな公園に出かけている人が多いようです。公園では遊具で遊んだり、ボール遊びをするようです。野山では虫取りをするようです。家で遊ぶときは、ごっこ遊び・ゲーム・映像で遊ぶようです。遊ぶ相手は小さな子どもは家族・兄弟、小学生は友だちが多いようです。

## 「子どもの遊び場」に必要なもの

遊具系はトランポリン・ブランコ・滑り台・アスレチックが人気です。自然系は水遊びのできる小川、小さな山、昆虫の原っぱ・草スキーが人気です。大人はほとんどの方が屋根付きの休憩所・水洗トイレが欲しいようです。



## 子どもアンケート

子どもの人気 NO1 は「氷の山」でした。次が「トランポリン」「ひかるどろ団子」「サイバーホイール」と続きます。普段、家庭や学校では遊べない珍しい遊びやおもちゃが人気なようです。

でも、どのコーナーも、子どもたちでいっぱいでした。きっと、みんな全部体験したんでしょうね！子どもたちの笑顔は、ぴかぴかに輝いていました。

氷の山	14	光る泥団子	10
氷柱	9	世界のおもちゃ	3
トランポリン	12	サイバーホイール	10
シャボン玉	7	スライム	6

## スタッフアンケート

スタッフ29人中19人が回答

イベントの感想 全員、楽しかったという感想でした。理由は子どもたちが日頃できないことができ嬉しそうだったから。親子で遊べて子どもが楽しそうだったから。

イベントへの注意 トランポリン（飛ばせ方を実力で分ける。）世界のおもちゃ（赤ちゃんの誤飲注意。）道具（危なくないように。）怪我（救急箱がない。）熱中症（スタッフの交代。）

親子の様子 楽しそう・一緒に遊ぶ親と遊ばない親・注意しない親がいる。

今後の遊び方 日頃でない遊び・考える遊びがいい。

次回の参加 ぜひ参加したい12人、実証実験参加可能な人8人。

次回の企画 ワークショップメンバー以外でも企画からぜひ参加したい人が5人いる。

